

学習到達目標・評価規準・評価方法(1年次)

	評価の観点	重み	到達目標・評価規準	評価方法
現代の国語	知識・技能	40 %	実社会に必要な国語の知識や技能を身につけることができる。	・定期考査(漢字・語彙・情報の読み取り) ・小テスト(漢字) ・レポート
	思考・判断・表現	40 %	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	・定期考査(読解問題・記述問題) ・レポート ・話す活動(内容)
	主体的に取り組む態度	20 %	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通して他者や社会に関わることができる。	・定期考査(記述問題) ・レポート、ノート ・話す活動(姿勢)

	評価の観点	重み	到達目標・評価規準	評価方法
言語文化	知識・技能	40 %	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができる。	・定期考査(文法・単語・漢文訓読) ・小テスト(文法・単語・漢文訓読) ・レポート
	思考・判断・表現	40 %	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	・定期考査(読解問題・記述問題) ・レポート
	主体的に取り組む態度	20 %	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通して他者や社会に関わることができる。	・定期考査(記述問題) ・レポート ・ノート

	評価の観点	重み	到達目標・評価規準	評価方法
地理総合	知識・技能	40 %	地理的事象や防災、地域及び地球的課題への取組みなどを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを効果的に活用することができる。	・定期考査 ・小テスト ・準拠演習ノート
	思考・判断・表現	40 %	地理的事象の意味や特色、相互の関連を多面的・多角的に考察し、それを基に説明したり議論をしたりすることができる。	・定期考査 ・レポート ・準拠演習ノート
	主体的に取り組む態度	20 %	地理的諸課題について興味・関心を持って主体的に追究し、課題解決に向けて意欲的に取り組むことができる。	・活動の様子の観察 ・レポートや課題などの提出物 ・口頭発表 など

	評価の観点	重み	到達目標・評価規準	評価方法
歴史総合	知識・技能	40 %	現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関する理解とともに、調査や諸資料にもとづいて様々な情報を調べまとめることができる。	・定期テスト ・準拠ノート ・ワークシート
	思考・判断・表現	40 %	地理的・歴史的事象の意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察するとともに、現代的な諸課題の解決に向けて構想することができる。	・定期テスト(資料読解・論述問題) ・準拠ノート ・ワークシート
	主体的に取り組む態度	20 %	歴史的、社会的な課題について、興味・関心を持って主体的に追求し、課題解決に向けて意欲的に取り組むことができる。	・討論や発表 ・ワークシート

	評価の観点	重み	到達目標・評価規準	評価方法
数学 I	知識・技能	40 %	基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。事象を数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることができる。	・定期テスト ・確認テスト
	思考・判断・表現	40 %	数学を活用して事象を論理的に考察することができる。事象の本質やたの事象との関係を認識し統合的・発展的に考察することができる。	・定期考査 ・小テスト ・発言
	主体的に取り組む態度	20 %	数学的な課題について、興味・関心を持って主体的に活動し、課題解決に向けて意欲的に取り組むことができる。	・授業準備及び態度 ・出席状況 ・課題の作成と提出

	評価の観点	重み	到達目標・評価規準	評価方法
数学 A	知識・技能	40 %	基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。事象を数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることができる。	・定期テスト ・確認テスト
	思考・判断・表現	40 %	数学を活用して事象を論理的に考察することができる。事象の本質やたの事象との関係を認識し統合的・発展的に考察することができる。	・定期考査 ・小テスト ・発言
	主体的に取り組む態度	20 %	数学的な課題について、興味・関心を持って主体的に活動し、課題解決に向けて意欲的に取り組むことができる。	・授業準備及び態度 ・出席状況 ・課題の作成と提出

学習到達目標・評価規準・評価方法(1年次)

	評価の観点	重み	到達目標・評価規準	評価方法
化学基礎	知識・技能	40 %	化学の基礎知識を身に着け、身近な観察実験を、安全に行うことができる。	・定期考査 ・小テスト
	思考・判断・表現	40 %	簡単な現象の仕組みを説明したり、データをグラフに整理・計算できる。	・定期考査 ・小テスト ・観察実験レポート
	主体的に取り組む態度	20 %	観察実験の方法の習得や工夫・疑問点の解決を粘り強く行うことができる。	・観察実験への取り組み ・観察実験レポート

	評価の観点	重み	到達目標・評価規準	評価方法
体育	知識・技能	40 %	生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するための理論を理解するとともに、各運動種目の魅力を味わうための基礎的技能やルールを習得することができる。	・スキルテスト ・ルールテスト
	思考・判断・表現	20 %	運動を実践する中で自己や他者の課題を見つけ、それを伝えたり、課題解決に向けて運動の取り組み方を工夫したりすることができる。	・記述 ・観察
	主体的に取り組む態度	40 %	自他の健康・安全に配慮しながら、主体的に運動に取り組むとともに、運動の円滑な実施のために自己の役割を果たしたり、合意形成に貢献しようとする事ができる。	・観察

	評価の観点	重み	到達目標・評価規準	評価方法
保健	知識・技能	40 %	個人及び社会生活における健康・安全に関する事項について総合的に理解することができる。	・定期考査
	思考・判断・表現	40 %	グラフやデータ等の資料から必要な情報を読み取ったり、学習したことをもとに課題解決の方法を考え表現することができる。	・定期考査 ・記述
	主体的に取り組む態度	20 %	・自他の健康の保持増進や健康な社会づくりについて関心を持ち、他者と協力しながら主体的に学習に取り組むことができる。	・生徒観察

	評価の観点	重み	到達目標・評価規準	評価方法
音楽 I	知識・技能	40 %	○読譜に必要な音楽知識を理解することができる。 ○曲にふさわしい発声、言葉の発音を理解するとともに、自ら工夫して歌唱する技能、また周囲との調和を意識して歌唱することができる。	・定期考査 ・実技テスト
	思考・判断・表現	40 %	○音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら関りについても考え、歌唱表現や創作表現を工夫することができる。	・定期考査 ・実技テスト
	主体的に取り組む態度	20 %	○主体的、協働的に音楽の諸活動に取り組むことができる。	・授業態度 ・歌唱・鑑賞時への取り組み ・分かりやすく見やすいノートの記録と提出

	評価の観点	重み	到達目標・評価規準	評価方法
美術 I	知識・技能	40 %	主題にあつ表現方法を創意工夫し、個性を生かし創造的な表現を追求することができる。材料や用具の選択と活用、表現の工夫をすることができる。	・提出物
	思考・判断・表現	40 %	意図に応じた表現をすることができる。計画的に作品を作ることができる。	・提出物 ・作品
	主体的に取り組む態度	20 %	作業の計画や手順、集中して作品作りに取り組むことができる。	・作品制作の取り組み方 ・作品

	評価の観点	重み	到達目標・評価規準	評価方法
書道 I	知識・技能	40 %	書写能力の向上を図り、各単元の表現方法を習得し、表現することができる。	・授業作品 ・小テスト(単元別)
	思考・判断・表現	40 %	知識・技能を踏まえ(用筆法など)、紙面に効果的に表現することができる。書の良さや美しさを感じ、個性豊かに表現したり、工夫することができる。(鑑賞、意図・テーマに基づいた表現ができる。)	・授業作品 ・授業プリント
	主体的に取り組む態度	20 %	作品鑑賞、表現する分野において、各自が単元別に積極的に取り組むことができる。	・授業作品 ・授業プリント ・授業態度(作品制作への取り組み)

学習到達目標・評価規準・評価方法(1年次)

	評価の観点	重み	到達目標・評価規準	評価方法
英語コミュニケーション	知識・技能	40 %	・英語の音声、語彙、文法等について理解・習得している。 ・身につけた知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションの場において、目的や場面に応じて適切に活用出来る技術を身につけている。	・定期考査(文法問題、単語、並べ替え、空所補充、ライティング) ・暗唱テスト ・単語テスト
	思考・判断・表現	40 %	・習得した知識を活用して概要や要点、詳細をつかんだり、これらを活用して適切に表現したりすることが出来る。 ・習得した知識を応用して、自分の考えを相手に伝えたり、他人の考えや意図などを的確に理解することが出来る。	・定期考査(並べ替え、空所補充、内容理解、T/F問題、英問英答)・和訳テスト ・プレゼンテーション・音読テスト ・ライティング・インタビューテスト
	主体的に取り組む態度	20 %	・積極的に英語を使って表現しようしたり、課題解決のために他者と協力して取り組んだりしながら主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする。	・自己表現に取り組む姿勢 ・課題解決に取り組む姿勢

	評価の観点	重み	到達目標・評価規準	評価方法
論理・表現Ⅰ	知識・技能	40 %	・英語で伝え合うために必要な語彙や文法事項について理解・習得している。 ・英語で伝え合うために必要な音声や文構造等の技能を活用することが出来る。	・定期考査(文法の正誤問題、並べ替え、選択、和文英訳) ・暗唱テスト
	思考・判断・表現	40 %	・既習の文法事項を用いて、自己について英語で表現したり、他者に分かりやすく伝えようとしてコミュニケーションを図ることが出来る。	・定期考査(自己表現、選択問題のうち暗記ではないもの) ・プレゼンテーション ・ライティングテスト(考査に含むことも有)
	主体的に取り組む態度	20 %	・身につけた知識や技能を用いて、英語を使った活動や他者とのやりとり等に積極的に取り組んでいる。	・自己表現や暗唱テスト等に取り組む姿勢(ライティングテスト、プレゼンテーション)

	評価の観点	重み	到達目標・評価規準	評価方法
家庭基礎	知識・技能	40 %	人の一生について、自己と他者、社会との関わりから様々な生き方があることを理解しているとともに、自立した生活を営むために、生涯を見通して、生活課題に対応し意思決定をしていくことの重要性について理解を深めることができる。	・定期考査 ・小テスト ・作品の制作・表現
	思考・判断・表現	40 %	生涯を見通した自己の生活について主体的に考え、ライフスタイルと将来の家庭生活及び職業生活について考察するとともに、課題設定をし解決策を構想し、実践を評価・改善し、情報収集・整理が適切にできる。	・レポート作成 ・レポート発表 ・ファイル提出 ・実習レポート提出
	主体的に取り組む態度	20 %	様々な人と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生涯の生活設計について課題解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして地域社会に参画しようとするとともに生活の充実向上を図るよう実践しようとする。	・授業中の発表 ・自己評価、相互評価 ・様相観察、行動観察

	評価の観点	重み	到達目標・評価規準	評価方法
情報Ⅰ	知識・技能	40 %	効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解し、技能を習得しているとともに、情報社会と人とのかわりについて理解を深めている。	・定期考査 ・小テスト
	思考・判断・表現	40 %	様々な事象を情報とその結びつきとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を身に付けている。	・定期考査 ・小テスト ・実技実習
	主体的に取り組む態度	20 %	情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を身に付けている。	・レポート提出 ・実技実習

	評価の観点	重み	到達目標・評価規準	評価方法
ビジネス基礎	知識・技能	40 %	ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解し、関連する技術を身に付けている。	・定期考査(語句問題、穴埋め問題、計算問題) ・小テスト
	思考・判断・表現	40 %	ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決することができる。	・定期考査(記述問題) ・課題分析、発表 ・レポート
	主体的に取り組む態度	20 %	ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組むことができる。	・課題、発表への取り組み(様相観察) ・レポート、問題集等の提出物

	評価の観点	重み	到達目標・評価規準	評価方法
簿記	知識・技能	40 %	簿記について、実務に即して体系的・系統的に理解し、関連する技術を身に付けている。	・定期考査(語句問題、仕訳、各帳票の作成) ・小テスト
	思考・判断・表現	40 %	取引の記録と財務諸表の作成の方法の妥当性と課題を見だし、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に課題に対応することができる。	・定期考査(記述問題、資料分析) ・レポート
	主体的に取り組む態度	20 %	企業会計に関する法規と基準を適切に適用する力の向上を目指して自ら学び、適正な取引の記録と財務諸表の作成に主体的かつ協働的に取り組むことができる。	・課題への取り組み(様相観察) ・レポート、問題集等の提出物